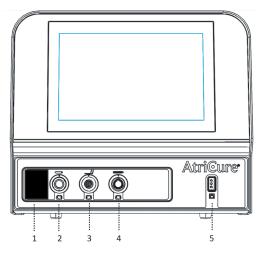


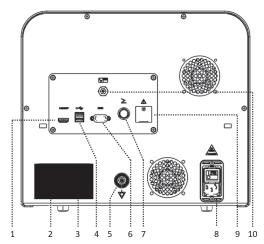
MAG クイックスタートガイド

MAG フロントパネル



- 1. オープン電極接続口
- 2. ペン電極接続口
- 3. クランプ電極接続口
- 4. オープン電極接続口
- 5. リターン電極接続口(日本では使用されません)

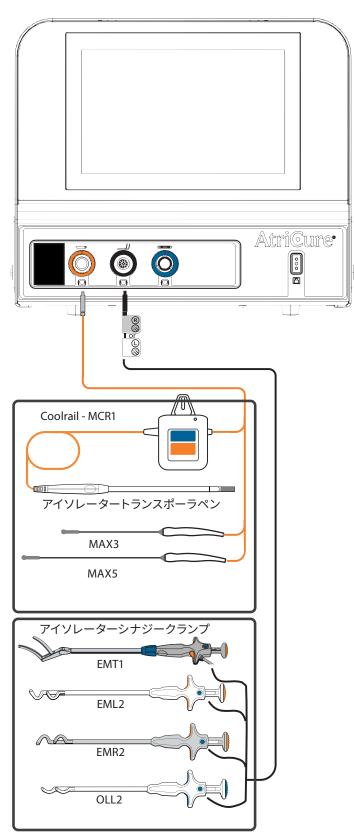
MAG 背面パネル

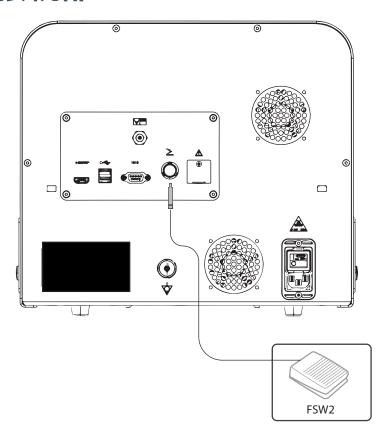


- 1. HDMI ポート
- PSS ポート (EKG) (日本では 使用されません)
- 3. PSS ポート (EKG) (日本では 使用されません)
- 4. USB ポート
- 5. 等電位コネクタ

- 6. RS-232 ポート (将来的な使用のため)
- 7. フットスイッチ用接続口
- 8. 電源スイッチ
- 9. サービスポート (ATRC のみ)
- 10. 真空ポート

MAG 接続部





MAG の電源を入れる

⚠ 警告 ⚠

焼灼中にハンドピースと MAG の接続を行わないで下さい。感電や負傷などの恐れがあります。

MAG を操作する際は、手袋を使用してください

- 1. 付属の電源コードを MAG の背面に接続してください。
 - ・電源コードがコンセントにしっかりと差し込まれていることを確認してください。
- 2. MAG を壁面の電源コンセントに差し込みます。
 - ・複数出力のコンセント、延長コード、3極から2極へのアダプターは使用しないでください。定期的に電源コードの絶縁体やコネクタが損傷していないかを点検してください。
 - •緊急時に電源コードを迅速に取り外せるように、電源コードのコンセントへのアクセスが常に確保されていることを確認してください。
- 3. フットスイッチを使用する際は、必ず接続されていることを確認してください。
 - ・ペンおよびクランプハンドピース: RF エネルギーを開始するには (焼灼を行うには)、フットスイッチを長押しします。RF エネルギーを停止するには、フットスイッチを離してください。



- 4. 背面パネルにある ON/OFF スイッチを使用し、電源を入れてください。
 - •電源が入った後、MAG はシステムセルフテストを実行します。 セルフテストでは、起動時に 2 回短いビープ音が発生します。
- 5. ビープ音が発生していることを確認します。
 - ・すべてのセルフテストに合格すると、MAG は STANDBY モードに移行します。
 - ・セルフテストが失敗した場合、MAG は一定のトーン音を発して FAULT モードに入ります。
- 6. ハンドピースおよび必要な付属品を接続してください。



注:セルフテストを表示中のタッチスクリーンディスプレイ

FAULT モード

- ・MAG が電源起動後にセルフテストに失敗するか、回復不可能なエラー状態がいつも検出される場合に、MAG は FAULT モードに入ります。画面にはエラーコード番号が表示されます。
- ・MAG は FAULT モードでは動作不能です。 FAULT モード中は RF エネルギーが無効になります。
- FAULT モードを解除するには、MAG の電源を OFF にしてから再度 ON にしてください。電源を再起動することで、エラー 状態が解除され、RF 出力能力が回復します。
- ・回復可能なエラーメッセージは、フットスイッチによって焼灼が開始されるか、画面からメッセージが消去されるまで、ディスプレイに表示され続けます。その他のメッセージは、エラーが修正されるまで(例:期限切れのハンドピースが取り外されるまで)ディスプレイに表示され続けます。



エラーコードのトラブルシューティング

回復可能なエラーメッセージ

番号	原因	修正措置
1	・電力測定の問題	・エラーを解決して続行します。 ・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
5	• 高インピーダンスの問題	・ハンドピースを確認します。 ・ 問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
4		・ハンドピースを点検してください
6	低インピーダンスの問題	 Coolrail デバイスの場合、LED が点灯すると冷却に問題がある可能性があります。 LED が点灯した場合、冷却システムに問題がある可能性があります。 問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
8	・冷却ファンの問題	・電源を切って入れ直してください ・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
13 14	─ ・無効または期限切れのハンドピース	・ハンドピースを再接続するか交換してください ・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
15	・リレーの問題	・エラーを解決して続行します ・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
16	・アクティブなデバイスが取り外されました	・ハンドピースを再接続してください ・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
18 と 21	・リターン電極の電流に関する問題	・リターン電極をチェック ・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください。 (リターン電極は日本では使用されません)
23	・電流測定の問題	 ・ハンドピースを点検してください ・Coolrail デバイスの場合、LED が点灯すると冷却に問題がある可能性があります。 ・LED が点灯した場合、冷却システムに問題がある可能性があります。 ・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
24	・リターン電極の接触不良	・リターン電極をチェック・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください。 (リターン電極は日本では使用されません)
25	高 力 測 ウ の 明 時	・エラーを解決して続行します
26	一・電力測定の問題	・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
27	• 電圧測定の問題	・電源を切って入れ直してください ・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
29	・フットスイッチが切断されました	・フットスイッチを再接続するか交換してください ・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
30	・無効または期限切れのハンドピース	・ハンドピースを再接続するか交換してください ・問題が解決しない場合は、AtriCureカスタマーサービスに連絡してください
32	・リターン電極が不適切です	・固体リターン電極を分岐型リターン電極に交換します ・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください。 (リターン電極は日本では使用されません)

警告メッセージ

番号	原因	修正措置
1	・まもなくハンドピースが期限切れになります	・残り1時間未満
2	・リターン電極が患者から離れています	・リターン電極を付け直すか、交換してください。(リターン電極は日本では使用されません)
3	アブレーション中にフットスイッチが接続されました	・アブレーションを再開してください
4	・Senseモードでアブレーションが試行され ました	・アブレーションを行う前にAblateモードに切り替えてください。(Senseモード は日本では使用されません)

回復不可能なエラーメッセージ

番号	原因	修正措置
1	- ・内部RFの問題	・電源を切って入れ直してください ・問題が解決しない場合は、AtriCureカスタマーサービスに連絡してください
2		
3	- •内部温度の問題	・電源を切って入れ直してください ・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
4		
5	• 24V電源の問題	・電源を切って入れ直してください ・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
6	フットスイッチのセルフテストの問題	・フットスイッチを取り外し、電源を切って入れ直してください ・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
7	・計測システムの問題	・電源を切って入れ直してください・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
8	・病変部の高温が検知されました	・電源を切って入れ直してください・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
10 ~ 18	• 内部通信障害	・電源を切って入れ直してください・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください
19	リアルタイムクロックの問題	・電源を切って入れ直してください ・問題が解決しない場合は、AtriCure カスタマーサービスに連絡してください

その他のご質問については、「多機能アブレーションジェネレーター (MAG) 取扱説明書」を参照するか、AtriCure カスタマーサービスホットライン (+1 866 349 2342) までご連絡ください。

詳細情報については、取扱説明書をご参照ください。



AtriCure Inc.

7555 Innovation Way Mason, Ohio 45040 米国 +1 866 349 2342 +1 513 755 4100